

# 1 月定例記者会見 市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

新年初めての定例記者会見となります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年は、アートを通じたまちづくりとして、様々な事業を行ってまいりました。特に、東京藝術大学との連携は、市の大きな特徴のひとつでありまして、美術を通じた「学びの場」となる学校連携事業として、美術作品を児童生徒が鑑賞して、感じたことを共有しあう「対話型鑑賞ツアー」を市立小学校全 14 校に展開したところでございます。

また、地域とのつながりを深めていくことを目的として、東京藝術大学大学美術館取手館において、取手収蔵棟に保管されている作品を展示した「藝大取手コレクション 2025」を、昨年 11 月に開催をいたしました。

今年 2 月には、「藝大フィルハーモニア管弦楽団演奏会」や、「妊産婦向けコンサート」の開催を予定をしております。

今後も、アートを通じた教育の充実や地域とのつながりを深めるような様々な取り組みを進めていきたいと考えております。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、「LINE 公式アカウントから始まるスマホ市役所を開設」についてです。

令和 8 年 2 月 2 日月曜日、午前 1 0 時から、取手市の LINE 公式アカウント上に、「スマホ市役所」を開設いたします。

スマホ市役所は、市役所の窓口に行かずに、また開庁時間を気にせずに、スマートフォンを使っていつでも簡単に申請や手続きが可能となります。

また、LINE 上での市からののお知らせについては、欲しい情報を選択して受け取ることができるようになります。

2 月 2 日から実装予定の機能としては、住民票などの証明書の申請や公民館施設の予約、道路の破損などの通報機能で、今後利用可能な手続きや機能を随時追加していく予定です。

取手市の LINE 公式アカウントから「友だち追加」をするだけで利用可能になりますので、ぜひ市民の皆さまに利用をしていただければと思います。

次に、「六郷小児童がドローンを使っているプログラミング体験」についてです。

取手市立六郷小学校では、授業での ICT の取り組みとし

て、オンラインでの遠隔交流学習やプログラミング学習などを行っております。

今回の授業は、「とりで利根川大花火」でもドローンショーを手がけている、株式会社レッドクリフを講師としてお招きし、ドローンやプログラミングについての授業を行います。

4、5、6学年の児童40名が参加し、プログラミングの基礎知識を学んだあと、最後には児童たち自身が実際にプログラミングを行いドローンを飛ばす予定となっております。

次に、「取手駅西口ペDESTロリアンデッキ デザイン 作品が決定」についてです。

取手市では、アートによるまちづくりの一環として、取手駅西口のペDESTロリアンデッキ改修工事における床面のデザインを広く募集いたしました。

25作品もの応募があり、その結果、藤代高等学校1年生・岡田芹奈おかだせりなさんのデザインに決定をいたしました。

今後は、1月20日から取手駅西口ペDESTロリアンデッキ上に、デザインを描く作業を開始し、2月末の完成を予定しております。

次に、「自転車ツーキニストが教える自転車交通安全運

転講演会の実施」についてです。

取手市では、取手市自転車活用推進計画を策定し、自転車を通じた「安全安心」、「観光振興」、「健康増進」、「環境整備」の推進に取り組み、自転車の普及促進を図っております。

4月から自転車の「交通反則通告制度」、いわゆる「青切符」が導入されることもあり、自転車利用者の安全意識向上と交通ルールの理解を深めてもらうため、取手市民を対象とした自転車交通安全運転講演会を開催いたします。

今回、講師として、自転車専門家として著名な<sup>ひきたさとし</sup>疋田智先生をお招きし、新たな交通ルールや自転車の魅力・楽しみ方などを教えていただきます。

市民の皆さまには講演を通じて、安全で快適な自転車の利用につながれば幸いです。

以上で、私からの説明を終わります。